

数量総括表

工事区分、工種、種別、細別	明 細	規 格	単 位	数 量	摘 要
本工事費					
管路					
管路					
1工区 資材 本設					第 0001 号 明細表
	ポリエチレン管 (融着接合管) φ 100mm	EF受口付直管	本	80	
	ソフトシール弁 (E F 管対応 型) φ 100mm		個	2	
	仕切弁 (FCD製) φ 50mm	フランジ 接合材2組合む	個	1	
	仕切弁ボックス (日水協円形 1 号) 鉄蓋 情報5項目取付式	H=150 JWVA B 132	組	3	
	仕切弁ボックス (日水協円形 1 号) 調整リング	H=50 JWVA K 148 PR25(K)	個	6	
	仕切弁ボックス (日水協円形 1 号) 上部壁	H=150 JWVA K 148 RA25(A)	個	3	
	仕切弁ボックス (日水協円形 1 号) 下部壁	H=300 JWVA K 148 RC25(C)	個	3	
	仕切弁ボックス (日水協円形 1 号) 底版	H=40 JWVA K 148 RS25(S)	組	3	
	MF ジョイント 離脱防止付 φ 50mm		個	2	
	E F 片受バンド φ 100mm×22°		個	2	

数量総括表

工事区分、工種、種別、細別	明 細	規 格	単 位	数 量	摘 要
	EFソケットφ100		個	1	
	ポリエチレンパイプ 1種 φ50mm	外径60.0mm 肉厚8.0mm 重量1216g/m	m	51	
	ポリジョイント（エルボ）φ50mm	耐震型・ワンタッチ式	個	2	
	メカニカルベンドφ100	HPE×VP用	個	1	
	PVジョイント(水道配水用ポリエチレン管用)φ100mm		個	2	
	EF管用ナール分水栓φ100mm×φ50mm	耐震型(PPユニオンソケット・メタルパッキン含む)	個	1	
	管路識別マーカー杭		個	5	
	管表示テープ 埋設タイプ	150mm	m	4053	
	融着接合管用鋳鉄製キャップ離脱防止付φ100mm		個	1	
1工区 労務 本設					第 0002 号 明細表
	ポリエチレン管据付工	径100mm	m	4008	
	ポリエチレン管据付工	径50mm	m	51	
	ポリエチレン管継手工	径100mm 融着継手をする	箇所	84	
	ポリエチレン管継手工	径50mm 融着継手としない	口	5	

2

数量総括表

工事区分、工種、種別、細別	明 細	規 格	単 位	数 量	摘 要
	メカニカル継手工	径100mm メカニカル継手をする	口	7	
	メカニカル継手工	径50mm メカニカル継手をする	口	2	
	フランジ継手工	径65mm以下 JWWA 7.5K (0.74MPa)	口	2	
	仕切弁設置工 (管据付含む)	φ100mm H=900	箇所	2	
	仕切弁設置工 (管据付含む)	φ50mm、H=900mm	箇所	1	
	明示テープ布設工		m	405.3	
	ポリエチレンスリーブ被覆工	径150mm 固定用ゴムバンド	m	400.8	
	サドル分水栓建込み工	本管呼び径 100mm 給水管呼び径 50mm ポリエチレン管	箇所	1	
1工区 土工 本設					第 0003 号 明細表
	舗装版切断(施工パッケージ)	アスファルト舗装版 15cm以下	m	810	
	舗装版直接掘削・積込工	山積0.28m <sup>3</sup> (0.20m <sup>3</sup> )	m <sup>2</sup>	224	
	管路掘削工 (バックホウ掘削積込)	砂・砂質土 クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> (0.20m <sup>3</sup> )	m <sup>3</sup>	240	
	管路埋戻工 (機械埋戻)	クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> (0.20m <sup>3</sup> ) RC-40	m <sup>3</sup>	94	
	管路埋戻工 (機械埋戻)	クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> (0.20m <sup>3</sup> ) クッション用砂	m <sup>3</sup>	114	

数量総括表

工事区分、工種、種別、細別	明 細	規 格	単 位	数 量	摘 要
	発生土運搬費	砂・砂質土 8 km	m3	240	
	整地(施工パッケージ)	残土受け入れ地での処理	m3	240	
	アスファルト塊運搬費	8.3 km	m3	9	
	建設廃棄物受け入れ料金	As塊 (株)芸濃	m3	9	
	表層工・人力施工(車道・路肩)	仕上り厚 3cm 再生密粒度アスコン(13) 締め固め後密度 2350kg/m3	m2	224	
	路盤工 機械	下層路盤 施工厚= 16 cm RC-40 再生材 1.8m未満	m2	224	
	汚泥運搬・処分工		m3	0.8	
2工区 資材 本設					第 0004 号 明細表
	ポリエチレン管(融着接合管) φ100mm	EF受口付直管	本	19	
	ソフトシール弁(EF管対応型) φ100mm		個	2	
	仕切弁(FCD製) φ50mm	フランジ接合材2組含む	個	1	
	不断水T字管(VP用・バルブ付) φ100mm×φ100mm	フランジ接合材1組含む	個	2	
	VP管用不断水仕切弁φ100		基	1	
	仕切弁ボックス(日水協円形1号)鉄蓋 情報5項目取付式	H=150 JWWA B 132	組	6	

数量総括表

工事区分、工種、種別、細別	明 細	規 格	単 位	数 量	摘 要
	仕切弁ボックス（日水協円形1号）調整リング	H=50 JWVA K 148 PR25(K)	個	12	
	仕切弁ボックス（日水協円形1号）上部壁	H=150 JWVA K 148 RA25(A)	個	6	
	仕切弁ボックス（日水協円形1号）下部壁	H=300 JWVA K 148 RC25(C)	個	6	
	仕切弁ボックス（日水協円形1号）底版	H=40 JWVA K 148 RS25(S)	組	6	
	MFジョイント 離脱防止付 φ50mm		個	2	
	E F片受ベンド φ100mm×90°		個	2	
	EFフランジ短管（G型） φ100mm		個	2	
	EF片受Sベンド（600H） φ100mm		個	1	
	EF両受Sベンド φ100	H=600	個	1	
	EFソケット φ100		個	1	
	ポリエチレンパイプ 1種 φ50mm	外径60.0mm 肉厚8.0mm 重量1216g/m	m	4.1	
	ポリジョイント（エルボ） φ50mm	耐震型・ワンタッチ式	個	2	
	EF管用サドル分水栓 φ100mm×φ50mm	耐震型（PPユニオンソケット・メタルパッキン含む）	個	1	
	管路識別マーカー杭		個	4	

5

数量総括表

工事区分、工種、種別、細別	明 細	規 格	単 位	数 量	摘 要
	管表示テープ 埋設タイプ	150mm	m	99.5	
	V P管用鋳鉄製キャップ離脱防止付φ100mm		個	2	
2工区 労務 本設					第 0005 号 明細表
	ポリエチレン管据付工	径100mm	m	95.4	
	ポリエチレン管据付工	径50mm	m	4.1	
	ポリエチレン管切断工	径100mm	口	2	
	ポリエチレン管継手工	径100mm 融着継手をする	箇所	28	
	ポリエチレン管継手工	径50mm 融着継手としない	口	5	
	メカニカル継手工	径100mm メカニカル継手をする	口	2	
	メカニカル継手工	径50mm メカニカル継手をする	口	2	
	フランジ継手工	径100mm JWVA 7.5K (0.74MPa)	口	2	
	フランジ継手工	径65mm以下 JWVA 7.5K (0.74MPa)	口	2	
	仕切弁設置工 (筐据付含む)	φ100mm H=900	箇所	2	
	仕切弁設置工 (筐据付含む)	φ50mm、H=900mm	箇所	1	

9

数量総括表

工事区分、工種、種別、細別	明 細	規 格	単 位	数 量	摘 要
	不断水連絡工（管据付含む）	φ100×φ100 H=900mm	箇所	2	
	不断水仕切弁設置工（管据付含む）	φ100mm H=900mm	箇所	1	
	明示テープ布設工		m	99.5	
	ポリエチレンスリーブ被覆工	径150mm 固定用コネクタ	m	95.4	
	サドル分水栓建込み工	本管呼び径 100mm 給水管呼び径 50mm ポリエチレン管	箇所	1	
	廃プラ処分費		kg	12.6	
2工区 土工 本設					第 0006 号 明細表
	舗装版切断（施工パッケージ）	アスファルト舗装版 15cm以下	m	200	
	舗装版直接掘削・積込工	山積0.28m <sup>3</sup> (0.20m <sup>3</sup> )	m <sup>2</sup>	56	
	管路掘削工（バックホウ掘削積込）	砂・砂質土 クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> (0.20m <sup>3</sup> )	m <sup>3</sup>	60	
	管路埋戻工（機械埋戻）	クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> (0.20m <sup>3</sup> ) RC-40	m <sup>3</sup>	25	
	管路埋戻工（機械埋戻）	クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> (0.20m <sup>3</sup> ) クッション用砂	m <sup>3</sup>	28	
	発生土運搬費	砂・砂質土 8 km	m <sup>3</sup>	60	
	整地（施工パッケージ）	残土受入れ地での処理	m <sup>3</sup>	60	

7

数量総括表

工事区分、工種、種別、細別	明 細	規 格	単 位	数 量	摘 要
	アスファルト塊運搬費	8.3 km	m3	2.2	
	建設廃棄物受入れ料金	A s 塊 (株) 芸濃	m3	2.2	
	表層工・人力施工 (車道・路肩)	仕上り厚 3cm 再生密粒度アスコン(13) 締め固め後密度 2350kg/m3	m2	56	
	路盤工 機械	下層路盤 施工厚= 16 cm RC-40 再生材 1.8m未満	m2	56	
	汚泥運搬・処分工		m3	0.2	
	軽量鋼矢板設置撤去工	両側、H=2.0m以下	m	4	
	矢板賃料		式	1	
	支保材賃料		式	1	
全工種共通 (仮設工)					
仮設工					
交通管理工					第 0007 号 明細表
	交通誘導警備員 A		人		
	交通誘導警備員 B		人		
間接工事費					

8



数量総括表

工事区分、工種、種別、細別	明 細	規 格	単位	数 量	摘 要
共通仮設費					
運 搬 費					第 9001 号 明細表
	軽量鋼矢板運搬費	積込費含む	式	1	













# 切管調書

HPE φ 100 ( L =5.00m/本 )																			
甲切管	乙切管				本数	切断工	残管長	甲切管	乙切管		本数	切断工	残管長	甲切管	乙切管		本数	切断工	残管長
m	m				本	ヶ所(口)	m	m	m		本	ヶ所(口)	m	m	m		本	ヶ所(口)	m
2.000					1	1	3.000												
3.000	2.000				1	1	0.000												
					2	2	3.000	計			0	0	0.000	計			0	0	0.000





HPE φ 100		延長L= 402.90 m	管天H= 0.90 m	既設舗装厚・舗装取壊厚t= 4 cm	管外径区分 8		
				仮舗装厚t= 3 cm	路盤厚t= 16		
名 称	形 状 寸 法	HPE φ 100布設工数量計算			単 位	数 量	摘 要
舗装切断工	As, t=10cm以下	402.90 ×	2.00		m	805.8	
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	402.90 ×	0.55		m <sup>2</sup>	221.6	
掘削工	砂質土	402.90 ×	0.60		m <sup>3</sup>	241.7	
埋め戻し工	RC-40	402.90 ×	0.23		m <sup>3</sup>	92.7	
埋め戻し工	砂	402.90 ×	0.28		m <sup>3</sup>	112.8	
発生土運搬	砂質土	402.90 ×	0.60		m <sup>3</sup>	241.7	
整地工		241.70			m <sup>3</sup>	241.7	
残塊処理	As	221.60 ×	0.04		m <sup>3</sup>	8.86	
残塊処分費	As				m <sup>3</sup>	8.86	
表層工	再生As, t=3cm	402.90 ×	0.55		m <sup>2</sup>	221.6	
路盤工	RC-40, t=16cm	402.90 ×	0.55		m <sup>2</sup>	221.6	

# 土 工 数 量 表

HPE φ 100 布設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

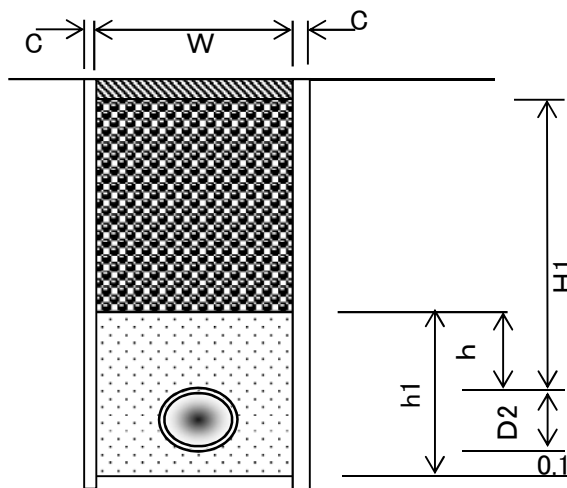
HPE φ 100		掘削幅(W)		矢板厚(C)	
管外径(D2)	0.125	掘削幅(W)	0.55	+	= 0.55 m
	掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂	
掘削土量=	0.55	×	( 0.86 + 0.125 + 0.1 )	=	0.60 m <sup>3</sup>
	掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤	
碎石埋戻=	0.55	×	( 0.87 - 0.3 - 0.16 )	=	0.23 m <sup>3</sup>
	掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積		
砂埋戻=	0.55	×	0.525 - 0.0123	=	0.28 m <sup>3</sup>
	掘削土量	流用土埋戻し	土砂変化率		
発生土運搬=	0.60	-	÷	=	0.60 m <sup>3</sup>

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13	21.5	0.55
2	PP φ 20	27.0	0.55
3	PP φ 25	34.0	0.55
4	PP φ 30	42.0	0.55
5	PP φ 40	48.0	0.55
6	PP φ 50	60.0	0.55
7	DGX φ 75	93.0	0.55
8	HPE φ 100	125.0	0.55
9	DGX φ 125	143.0	0.55
10	DGX φ 150	169.0	0.55
11	DGX φ 200	220.0	0.60
12	DGX φ 250	271.6	0.60
13	DGX φ 300	322.8	0.70
14	DGX φ 350	374.0	0.70
15	DGX φ 400	425.6	1.05
16	DNS φ 450	476.8	1.10

D2:	8	管外径	125
W:	8	掘削幅	0.55



PP φ 50		延長L=	4.50	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	4	cm	管外径区分	6
								仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	16
名 称	形 状 寸 法	PP φ 50布設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	4.50	×	2.00				m	9.0			
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	0.55	×	4.50				m <sup>2</sup>	2.5			
掘削工	砂質土	0.56	×	4.50				m <sup>3</sup>	2.5			
埋め戻し工	RC-40	4.50	×	0.23				m <sup>3</sup>	1.0			
埋め戻し工	砂	0.25	×	4.50				m <sup>3</sup>	1.1			
発生土運搬	砂質土	0.56	×	4.50				m <sup>3</sup>	2.5			
整地工		2.50						m <sup>3</sup>	2.5			
残塊処理	As	2.50	×	0.04				m <sup>3</sup>	0.10			
残塊処分費	As							m <sup>3</sup>	0.10			
表層工	再生As, t=3cm	4.50	×	0.55				m <sup>2</sup>	2.5			
路盤工	RC-40, t=16cm	4.50	×	0.55				m <sup>2</sup>	2.5			





HPE φ 100		延長L= 93.50 m	管天H= 0.90 m	既設舗装厚・舗装取壊厚t= 4 cm	管外径区分 8		
				仮舗装厚t= 3 cm	路盤厚t= 16		
名 称	形 状 寸 法	HPE φ 100布設工数量計算			単 位	数 量	摘 要
舗装切断工	As, t=10cm以下	93.50 × 2.00			m	187.0	
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	93.50 × 0.55			m <sup>2</sup>	51.4	
掘削工	砂質土	93.50 × 0.60			m <sup>3</sup>	56.1	
埋め戻し工	RC-40	93.50 × 0.23			m <sup>3</sup>	21.5	
埋め戻し工	砂	93.50 × 0.28			m <sup>3</sup>	26.2	
発生土運搬	砂質土	93.50 × 0.60			m <sup>3</sup>	56.1	
整地工		56.10			m <sup>3</sup>	56.1	
残塊処理	As	51.40 × 0.04			m <sup>3</sup>	2.06	
残塊処分費	As				m <sup>3</sup>	2.06	
表層工	再生As, t=3cm	93.50 × 0.55			m <sup>2</sup>	51.4	
路盤工	RC-40, t=16cm	93.50 × 0.55			m <sup>2</sup>	51.4	

# 土 工 数 量 表

HPE φ 100 布設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

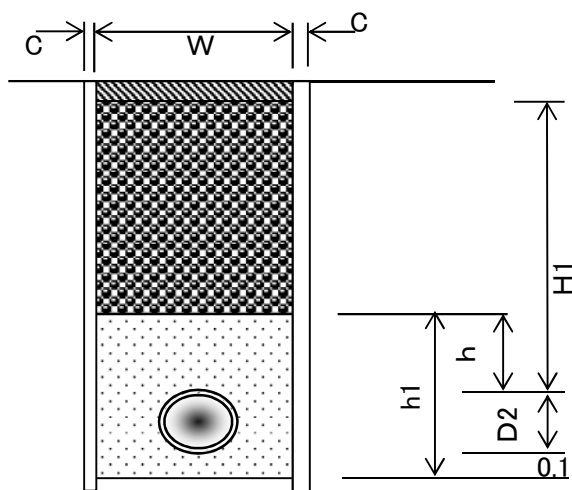
HPE φ 100		掘削幅(W)		矢板厚(C)	
管外径(D2)	0.125	掘削幅(W)	0.55	+	= 0.55 m
	掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂	
掘削土量=	0.55	×	( 0.86 + 0.125 + 0.1 )	=	0.60 m <sup>3</sup>
	掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤	
碎石埋戻=	0.55	×	( 0.87 - 0.3 - 0.16 )	=	0.23 m <sup>3</sup>
	掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積		
砂埋戻=	0.55	×	0.525 - 0.0123	=	0.28 m <sup>3</sup>
	掘削土量	流用土埋戻し	土砂変化率		
発生土運搬=	0.60	-	÷	=	0.60 m <sup>3</sup>

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13	21.5	0.55
2	PP φ 20	27.0	0.55
3	PP φ 25	34.0	0.55
4	PP φ 30	42.0	0.55
5	PP φ 40	48.0	0.55
6	PP φ 50	60.0	0.55
7	DGX φ 75	93.0	0.55
8	HPE φ 100	125.0	0.55
9	DGX φ 125	143.0	0.55
10	DGX φ 150	169.0	0.55
11	DGX φ 200	220.0	0.60
12	DGX φ 250	271.6	0.60
13	DGX φ 300	322.8	0.70
14	DGX φ 350	374.0	0.70
15	DGX φ 400	425.6	1.05
16	DNS φ 450	476.8	1.10

D2:	8	管外径	125
W:	8	掘削幅	0.55





HPE φ 100

延長L= 4.00 m

管天H= 1.50 m

既設舗装厚・舗装取壊厚t= 4 cm 管外径区分 8

仮舗装厚t= 3 cm 路盤厚t= 16

名 称	形 状 寸 法	HPE φ 100布設工数量計算		単位	数 量	摘 要
舗装切断工	As, t=10cm以下	4.00	× 2.00	m	8.0	
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	0.55	× 4.00	m <sup>2</sup>	2.2	
掘削工	砂質土	0.93	× 4.00	m <sup>3</sup>	3.7	
埋め戻し工	RC-40	4.00	× 0.56	m <sup>3</sup>	2.2	
埋め戻し工	砂	0.28	× 4.00	m <sup>3</sup>	1.1	
発生土運搬	砂質土	0.93	× 4.00	m <sup>3</sup>	3.7	
整地工		3.70		m <sup>3</sup>	3.7	
残塊処理	As	2.20	× 0.04	m <sup>3</sup>	0.09	
残塊処分費	As			m <sup>3</sup>	0.09	
表層工	再生As, t=3cm	4.00	× 0.55	m <sup>2</sup>	2.2	
路盤工	RC-40, t=16cm	4.00	× 0.55	m <sup>2</sup>	2.2	
軽量鋼矢板設置撤去工	両側、H=2.0m以下	4.00		m	4.0	

# 土 工 数 量 表

HPE φ 100 布設工数量計算

管天(H) = 1.50 m

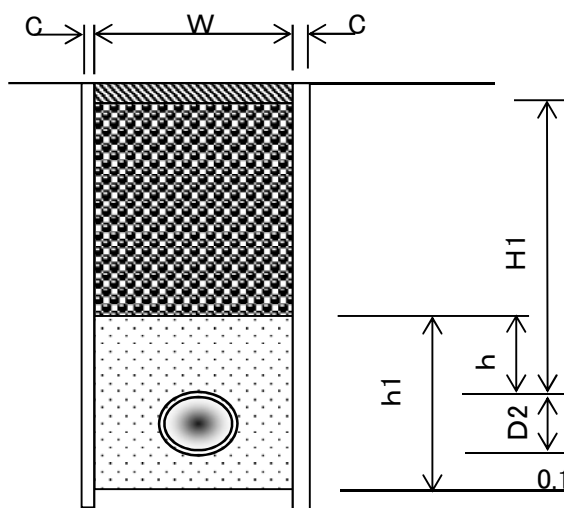
HPE φ 100		掘削幅(W)		矢板厚(C)	
管外径(D2)	0.125	掘削幅(W)	0.55	+	= 0.55 m
	掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂	
掘削土量=	0.55 × (	1.46	+ 0.125	+ 0.1)	= 0.93 m <sup>3</sup>
	掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤	
碎石埋戻=	0.55 × (	1.47	- 0.30	- 0.16)	= 0.56 m <sup>3</sup>
	掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積		
砂埋戻=	0.55 ×	0.53	- 0.0123	= 0.28 m <sup>3</sup>	
	掘削土量	流用土埋戻し	土砂変化率		
発生土運搬=	0.93	-	÷	= 0.93 m <sup>3</sup>	

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13	21.5	0.55
2	PP φ 20	27.0	0.55
3	PP φ 25	34.0	0.55
4	PP φ 30	42.0	0.55
5	PP φ 40	48.0	0.55
6	PP φ 50	60.0	0.55
7	DGX φ 75	93.0	0.55
<b>8</b>	<b>HPE φ 100</b>	<b>125.0</b>	<b>0.55</b>
9	DGX φ 125	143.0	0.55
10	DGX φ 150	169.0	0.55
11	DGX φ 200	220.0	0.60
12	DGX φ 250	271.6	0.60
13	DGX φ 300	322.8	0.70
14	DGX φ 350	374.0	0.70
15	DGX φ 400	425.6	1.05
16	DNS φ 450	476.8	1.10

D2: 8	管外径	125
W: 8	掘削幅	0.55



PP φ 50		延長L=	3.50	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	4	cm	管外径区分	6
								仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	16
名 称	形 状 寸 法	PP φ 50布設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	3.50	×	2.00				m	7.0			
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	0.55	×	3.50				m <sup>2</sup>	1.9			
掘削工	砂質土	0.56	×	3.50				m <sup>3</sup>	2.0			
埋め戻し工	RC-40	3.50	×	0.23				m <sup>3</sup>	0.8			
埋め戻し工	砂	0.25	×	3.50				m <sup>3</sup>	0.9			
発生土運搬	砂質土	0.56	×	3.50				m <sup>3</sup>	2.0			
整地工		2.00						m <sup>3</sup>	2.0			
残塊処理	As	1.90	×	0.04				m <sup>3</sup>	0.08			
残塊処分費	As							m <sup>3</sup>	0.08			
表層工	再生As, t=3cm	3.50	×	0.55				m <sup>2</sup>	1.9			
路盤工	RC-40, t=16cm	3.50	×	0.55				m <sup>2</sup>	1.9			

# 土 工 数 量 表

PP φ 50 布設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

PP φ 50 掘削幅(W) 矢板厚(C)

管外径(D2) 0.060 掘削幅(W) 0.55 + = 0.55 m

掘削幅(W) 管天(H1) 管外径 敷砂

掘削土量 = 0.55 × ( 0.86 + 0.060 + 0.1 ) = 0.56 m<sup>3</sup>

掘削幅(W) 管天(H1) 砂埋戻厚(h) 路盤

碎石埋戻 = 0.55 × ( 0.87 - 0.3 - 0.16 ) = 0.23 m<sup>3</sup>

掘削幅(W) 砂埋戻厚(h1) 管断面積

砂埋戻 = 0.55 × 0.460 - 0.0028 = 0.25 m<sup>3</sup>

掘削土量 流用土埋戻し 土砂変化率

発生土運搬 = 0.56 - ÷ = 0.56 m<sup>3</sup>

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13	21.5	0.55
2	PP φ 20	27.0	0.55
3	PP φ 25	34.0	0.55
4	PP φ 30	42.0	0.55
5	PP φ 40	48.0	0.55
6	PP φ 50	60.0	0.55
7	DGX φ 75	93.0	0.55
8	DK φ 100	118.0	0.55
9	DGX φ 125	143.0	0.55
10	DGX φ 150	169.0	0.55
11	DGX φ 200	220.0	0.60
12	DGX φ 250	271.6	0.60
13	DGX φ 300	322.8	0.70
14	DGX φ 350	374.0	0.70
15	DGX φ 400	425.6	1.05
16	DNS φ 450	476.8	1.10

D2: 6	管外径	60
W: 6	掘削幅	0.55

